

# 調査票記入例

文部科学省ホームページ掲載の『質疑応答集』も御確認ください。  
[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/chousa01/kihon/1267995.htm](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa01/kihon/1267995.htm)  
 ○学校基本調査＞Q&A＞質疑応答集（初等中等教育機関、専修学校・各種学校編）

## 令和○年度 学校基本調査 学校調査票（幼稚園）

—令和○年5月1日現在—

都道府県番号	学校コード
15	A1.....5 (幼)

□ 本年の4月2日～5月1日までに3歳の誕生日を迎えた後、本年度に入園した満3歳児を計上します。

□ 前年度中に3歳の誕生日を迎えた後、前年度のうちに入園し、本年度も引き続き在籍している3歳児を計上します。

□ 本年度に入園した3歳児を計上します。

□ 都道府県番号：新潟県は「15」  
 □ 学校コード：幼稚園は「A1」から始まる13桁

□ 一般財団法人及び公益財団法人は「32 財団法人立」を、一般社団法人及び公益社団法人は「33 社団法人立」を選択してください。  
 「35 その他の法人立」を選択しないよう注意してください。

□ 辞令面により記入します。  
 □ 会計年度任用職員(フルタイム・パートタイム)は非常勤とみなします。  
 □ アルバイトの者は計上しません。  
 □ 私立幼稚園等で学校教育法上の職名を用いていない場合、下記により職務内容で判断してください。

・教頭：園長及び副園長を助け、園務を整理し、及び必要に応じ幼児の保育をつかさどる。  
 ・主幹教諭：園長、副園長及び教頭を助け、命を受けて園務の一部を整理し、並びに幼児の保育をつかさどる。  
 ・指導教諭：幼児の保育をつかさどり、並びに教諭その他の職員にして、保育の改善充実のために必要な指導を行う。  
 ・教諭：幼児の保育をつかさどる。

1 幼稚園の所在地	〒 (市区郡) (町村) (番地)	2 (フリガナ) 幼稚園名
所在地	電話( )	幼稚園名

3 設置者別	4 本園分園別	5 認可定員	報告者
所在地の市町村番号	1 本園 2 分園	募集停止及び在園者がいない場合でも記入する。	園長 氏名 取扱者 氏名
11 国立 31 学校法人立 21 都道府県立 32 財団法人立 22 市(区)立 33 社団法人立 23 町立 34 宗教法人立 24 村立 35 その他の法人立 25 組合立 36 個人立	1 (該当する項の番号を記入する。)	9 0	□ 正しい番号や数値が記入されていますか。

学級名	10 学級別年齢別在園者数 (学級ごとに1段ずつ記入する。)										計			
	3 歳 児			4 歳 児		5 歳 児			計					
	本年度入園 令和4年4月1日～令和4年5月1日 生まれ	前年度入園 令和3年4月1日～令和4年4月1日 生まれ	計	3歳児 入園	4歳児 入園	3歳児 入園	4歳児 入園	5歳児 入園	計	計				
りす組	4	0	1	6							1	6		
さる組	4	0	2		1	6	2					1	8	
きじ組	4	0	3					1	5	4	1		2	0
いぬ組	4	0	4											N
組	4	0	5											

□ 辞令面により記入します。

□ スクールバスの運転手、バスの介助員は辞令により本務者であれば、「その他」の欄に計上します。

□ 学級は設置されているものの、5月1日現在在籍園児がいない学級がある場合、学級名に名前が入り、合計欄は「0」が表示されます。紙での提出の場合は合計欄に「N」を記入します。

6 教員数	7 職員数 (本務者のみ)
本務者 (退職者等を含む。)	兼務者 (退職者を除く。)
園長 副園長 主幹教諭 指導教諭 助教諭 養護教諭 栄養教諭 講師 教育補助員	園長 副園長 主幹教諭 指導教諭 助教諭 養護教諭 栄養教諭 講師 教育補助員
1 0 3 3 1	0

□ 「本務者」には退職者、産休者及び育児休業者並びに産休代替者及び育児休業代替者を含めます。ただし、「兼務者」にはこれらの者は含めません。

□ 園長が0名あるいは2名の場合は、調査票欄外（電子調査票の場合はメモ欄）に理由を簡潔に記入してください。  
 (例 園長休職のため等)  
 なお、園長が2名(いずれも本務者)の場合は、「8」欄に該当がないか必ず確認してください。

□ 教員についてのみ記入します。「7職員数」に計上した職員は記入しません。  
 □ 産休(産前産後休暇)者、病気休暇者、介護休暇者は記入しません。

8 「6」の本務者のうち 退職等教員数(再掲)	9 「6」及び「7」の本務者のうち 産休代替等教員数(再掲)	11 修了者数 (令和○年3月修了者)
園長・副園長・主幹教諭・指導教諭・助教諭・養護教諭・講師	産休代替教員 育児休業代替教員	男 女 計
1 0 1 0	1 1	8 1 3 2 1

□ 非常勤講師は「兼務者」として扱います。

【廃園(幼保連携型認定こども園への移行)も調査対象】  
 □ 「修了者数」は、廃園でも調査対象になります。記入漏れに御注意ください。

□ 育児休業教員≧育児休業代替教員となっていますか。  
 なお、育児休業教員1名に対し、代替教員(本務者に限る)を2名配置している場合等はこの限りではありませんが、その旨を調査票欄外(電子調査票の場合はメモ欄)に簡潔に記入してください。

1. 本園と分園(正規の手続を完了したもの。)は、別々に調査票を作成する。分園の調査票は本園で取りまとめ園長から提出する。
2. 数字は、□ の中に一字ずつ、右側につめて記入する。
3. 「計」欄があるところは、必ず検算をする。
4. 「10学級別年齢別在園者数」で学級数が21以上ある場合は、この欄について学級名の隣の4桁を「4210」から始めるものとする。また、5月1日現在いない場合は、組名を記入し、「計」欄に□N と記入する。

□ 「計」の内訳(1号認定又は2号認定)を記入します。  
 □ 「認定こども園」の認定を受けていない幼稚園(新制度移行前の従来型の幼稚園)は、すべての在園者を「1号認定」に記入します。

計の内訳(再掲)	1号認定	2号認定
男	4	4
女	4	4
計	8	8

**廃園(幼保連携型認定こども園への移行)の幼稚園が記入する項目**  
 1 幼稚園の所在地 2 幼稚園名 3 設置者別  
 4 本園分園別 11 修了者数

※調査票欄外に「廃園」とその「年月日」を朱書きします。(電子調査票の場合、メモ欄に記入)  
 (例 廃園 令和○年3月31日)

※紙の調査票 訂正の仕方

20XX/05/01 09:00

□ オンライン調査システムで回答した調査票については、調査票右下に送信した日付が表示されます。空白になっていないか、表示されているのが本年度の日付かを必ず確認してください。